

2024年4月4日

所属団体代表様

兵ア連-1403
兵庫県アーチェリー連盟
理事長 南 克郎

アーチェリー競技及び練習時の落雷事故防止について
(注意喚起)

平素は当連盟の事業にご協力いただき誠に有難うございます。

さて、報道によれば昨日(4月3日)宮崎県の高校グランドに於いてサッカーの練習中に落雷があり2名が意識不明(その後1名が回復)、16名が怪我をするといった痛ましい事故が起きています。

アーチェリーも使用している用具に導電性の高いカーボン繊維や金属を多く使用していることから上記のような落雷事故とは無関係ではなく落雷に非常に注意を要するスポーツです。

所属団体の皆様におかれましては日頃からこれらのことを行っておられると思いますが今一度注意を喚起して事故なく安全にアーチェリーを行っていただきますようお願いします。

尚、アーチェリー競技会や練習で落雷による事故を防ぐため少なくとも次の様なことに十分ご留意ください。

- ・天気予報・気象情報などの雷注意情報に十分注意する。
- ・競技場・練習場の上空に注意を払い巨大な入道雲や分厚い(暗い)雲に注意する
- ・雷鳴や雷光が少しでもしたら直ちに競技、練習を中断して建物の屋根の下に避難し天候の回復を待つ
- ・雷鳴がしたら立ち木、金属製の構造物(照明タワー、鉄塔など)等から離れる

以上

【参考文献】

財団法人埼玉県体育協会、埼玉県スポーツ科学委員会著
「落雷事故対策マニュアル」